アドベンチャーラリー 課題一覧

アクティブラーニング の手法を使ったグループワークです。 ふれあいの村スタッフのサポートは1名までとなります。各ポイントの指導は、団体の指導者が行ってください。 複数ポイントの設置が難しい場合は、「木ラリー」「写真オリエンテーリング」「ネイチャーレクリエーション」などを組み合わせて実施することもできます。 安全管理や正しい指導方法を解説した動画もご確認ください。



【愛川ふれあいの村 YouTubeチャンネル】

NO.	難易度	接触度	課題名	概要・ルール	セット内容	提供可能数	その他	イメージ図
1	☆	☆	グループジャグ	概要:円になり、3つのボールを順番に廻し、目標時間内に落とさす最初の人へ戻すことができればクリア。 ※目標時間は(人数) × (3秒) (10人の場合は30秒以内) ルール: ・制限時間は5分間。 ・制限時間内に、3回チャレンジできる。。 ・ スタートを1人決め、隣以外の人へボールをパスし一筆書きになるようなルートを作る。 ・ ファシリテーターの合図で、順番に3つのボールを廻す。 ・ 最初のボラレー・地点に戻る前に、全てのボールをスタートさせる。 ・ ボールがスタート地点に戻る前に、全てのボールをスタートさせる。 ・ ボーカで多としたり、順番をまちがえたり、1人が2つ以上のボールを持った場合は最初からやりなおしとする。	フリースポール×3	2セット		
2	☆	☆	リングキャッチ	概要:ベアを作り5m先にいる相手に、 ゴムリングを投げ、腕でキャッチする。 5往復落とさずにできればクリア。 ルール: ・制限時間は6分間(練習2分間+本番5回) ・2列に並び、列の間を5mとする。 ・片側全員がリングを持ち、相手に向かって一斉にリングを投げる。 投げられた側はリングを腕でキャッチする。 ・途中、1つでもリングを落としてしまったら、最初からやりなおし。 設置方法:5mの直線距離をとれる場所を確保する。 安全 :まわりにぶつかるものが無いかチェックしておく。	ゴムリング×ペア数 ローブ×2	12セット	段差のない広場推奨 2階会議室NG	

3	☆	☆	ブランケットボール	概要:全員でポールを置いたブルーシートを持ち、5回連続で跳ね上げることができたらクリア。 ルール: ・制限時間は5分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・誰かの手がブルーシートから離れたらやりなおし。 ・回数のカウントは参加者が行う。 注意点 :作戦タイムを作る。スタートの合図はファシリテーターが行う。 設置方法:凹凸の少ない開けた場所。	ブルーシート or 毛布×1 ボール	3セット	段差のない広場推奨 2階会議室NG	
4	☆	☆	ドレミパイプ	概要: 叩くと音の出るパイプを使い、「きらきら星」を演奏できたらクリア。 ルール: ・練習時間は3分間。 ・チャレンジは、一発勝負。 ・1人一本以上のパイプをもつ。 ・音を間違えたり、リズムが狂ったら不合格とする。 注意点:演奏に必要なパイプの数は、6本。	ドレミパイプ×1 楽譜	1 セットのみ		
5	☆	ጵጵ	ピート5	概要:隣同士で拍手する回数を増減させるゲーム。8秒以内にできたらクリア。 ルール: ・制限時間は2分間。 ・制限時間内に、3回チャレンジできる。 ・円になり自分の前で1回手を叩き、両隣の人と2回手を叩く。・次は自分の前で1回手を叩き、両隣の人と2回手を叩く。その後、3回と2回、4回と2回と自分の前で叩く拍手を増やしていく。 ・5回と2回までいったら次は4・3・2と減らしていき、1回と2回までできたらその場に座る。	なし	-		

6	☆☆	☆	シークレットコード	概要:制限時間内に、「秘密のルート」を解明し、ゴールにたどり着くことができたらクリア。 ルール: ・制限時間は5分間。 ・総5×横4マスのシートの上を、前か横に1マスずつ移動することができる。 ・シートの上は1人しか乗ることができない。 ・ルートの正解は、ファシリテーターのみが知っている。 ・1マス進むごとに「正誤」をファシリテーターが回答する。 ・間違えたら、次の人に交代する。 ・スタートから、ゴールまで間違えずにたどりつけたら成功。 設置方法:段差や障害物の無い広場。	1 セットのみ ※5×4のマス目があれ ば どこでもできる
7	ጵጵ	**	フープリレー	概要:グループで手をつなぎ、フラフーブを1周させ、目標時間を切れたらクリア。 ※目標時間は(人数)×(2秒)+(2秒)が基準。(10人の場合は22秒) ルール: ・制限時間は5分間。 ・制限時間内に、3回チャレンジできる。 ・全員で輪になって立ち、隣の人と手をつなぎ輪になる。 ・ えタート地点にフラフーブを通し、ファシリテーターの合図とともに1人1回輪を潜り、1周させる。 ・途中でつないでいる手が離れたら失格。 ・手や足でフラフーブを固定してはならない。 設置方法:段差や障害物の無い広場。 安全 :回転時に転倒の恐れあり。	フラフープ×1 20グループ
8	ጵጵ	ጵጵ	キャッチ・ザ・スティック	概要:内側を向き、円となり1人1本の棒(スティック)を持つ。トントンのリズムで床につき、パッと離して左に移動し、隣の棒をキャッチする。10回連続でできればクリア。 ルール: ・制限時間は3分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。。・棒を倒したり、手以外で棒に触れてしまったら、最初からやりなおし。・棒を離す手と持つ手は同じ手とする。 注意点:ファシリテーターはジャッジをしっかりと行い、1回でもミスがあった場合はやりなおしとする。	スティック×人数分 13本

9	ጵቱ	☆☆	お宝キャッチャー	概要:決められた道具を使い、お宝を落とさすゴールまで 運ぶことができたらクリア。 ルール: ・制限時間は5分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・1人1本以上のリードを持つ。 ・ゴムの輪を広げ、お宝を挟む。 ・侵入禁止エリアには入れない。 ・ 法宝を倒したり、落とす、侵入禁止エリアに入ったら最初のボジションからやりなおし。 設置方法:平らな場所にロープで2ヶ所円を作る。 1つの円の中心におもりの入ったパケツ(お宝)を置く。 ゴムチューブに円の半径ほどのリードを人数分取り付ける。 お宝の重量、移動距離でレベルを調整できる。	お宝×1 リード×人数分 ロープ×2	1 セットのみ ※リードは12本		
10	ጵጵ	ጵጵጵ	オール・ア・ボード	概要:台の上(大・小あり)に全員が乗り、5秒間カウントすることができたらクリア。 ルール: ・制限時間は3分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・台に全員がのり、カウントをしている間バランスを保つ。 ・開始時は台から降りている状態で待機。 ・全員が台にのり、地面に足が接触していない状態で5秒大きな声で数える。 ・途中で落ちたり、足が地面についたら、もう一度最初から挑戦。 注意点 :全員の片足が、必ず台についていること。おんぶやだっこなど、人を持ち上げる行為は禁止。 設置方法:平らな場所で人数に応じた台を設置する。 安全 :転落や横転に注意。	台×1	大(10人~)×3個 中(8人~)×2個 小(6人~)×2個	台にのる目安の人数 大:10~15人 小:6~10人	
11	ጵጵጵ	☆	キーパンチ	概要: 45秒以内に1~30の番号のついたマーカーを順番に 踏むことができればクリア。 ルール: ・制限時間は10分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・最低でも1人1回はマーカーを踏むこと。 ・タイムは全員がスタート地点に戻るまでの時間を計測する。 ・ローブの中には同時に1人しか入れません。 ・同時に複数人が入ったり、ローブを踏んだり、番号を間違えると ペナルティーとして1行為につき5秒加算される。 注意点: ファシリテーターはペナルティのカウントをしっかりとすること。 設置方法: スタートラインのローブを置き、およそ15m離れた平らな場所に 直径10mほどの円を別のロープで作る。 中に数字の書かれたマーカーをランダムに置く。	マーカー×1セット ロープ×1	1 セットのみ	段差のない広場推奨 2階会議室NG	

12	ጵጵጵ	☆☆	パイプライン	概要:パイプをつないで、ボールを指定の場所まで 運ぶことができたらクリア。 ルール: ・制限時間は8分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・パイプだけを使用し、ボールを15m先のカップに移動させる。 ・パイプだけを使用し、ボールを15m先のカップに移動させる。 ・パイプにパイプが触れてはいけない。 ・ボールに手を触れてはいけない。 ・全員が必ず一回以上、パイプでボールを移動させる。 ・パイプにボールが乗っているときに移動してはいけない。 ・ボールが落ちたり、ルールの違反があった場合、スタート地点からやりなおし。 注意点 : 走るような状況が生まれるので転倒やつまづき、他人との接触に気を付ける。 設置方法:パイプ人数分、カップを15m先、スタートラインの設置	パイプ×人数分 ボール×1 ゴール用カップ×1 カラーコーン×1	パイプ×30本	段差のない広場推奨 2階会議室NG	
13	ጵጵጵ	ጵጵጵ	ΑΖレ-Δ	概要:多角形に置かれた木片に乗ったまま、 指定の順番に並び替えができたらクリア。 ルール: ・制限時間は10分間。 ・制限時間内であれば、何度でもチャレンジできる。 ・ファシリテーターがテーマ(生年月日、身長、出席番号、アルファベット順など)を一つ決めて、課題を出す。 ・木片から落ちた場合は、最初の隊形から再スタートする。 注意点 :協力するためには何が必要かコメントする。声をかける、助け合う、手を差し出す、支え合うように多少のファシリテーターの介入はOK。設置方法:適当な間隔(参加者がまたげる程度)をあけ、木片7-8本を円状に並べる。円の点やに木片を一本おく。 安全: 木片が回転したり、移る際にバランスを崩し、転倒や足首を捻挫する可能性があるので注意する。	木片×6~8本	21本	※木片は 人数÷2+1or2 程度が適当	
14	ጵጵጵ	ጵጵጵ	マシュマロリバー	概要:グループ全員が与えられたマーカーを使って、対岸(指定された場所)へ渡り切ることが出来ればクリア。※マーカーの枚数は、(チームの人数)ー(1枚) ルール: ・制限時間は10分間 ・制限時間内に、2回チャレンジできる。 ・与えられたマーカーを足場にしながら対岸へ渡る。 ・川に置いたマーカーは誰かが触れていないと流されてしまう(没収)。 ・川に落ちてしまったり、全員が渡ることが不可能になってしまったら、すでに渡り切った人も含め、全員最初からやりなおしとする。 ・やりなおしの際には没収されたマーカーは元の枚数に戻る。 ・使用したマーカーも、対岸へ渡さなければならない。 注意点 :足が離れたマーカーの没収は厳しく行う。 設置方法:スタートとゴールラインの設置(最低でも4,5m) 安全 :マーカーを置いた手を踏まないよう注意すること。	マーカー×人数分	大(簡単)×22個 中(通常)×40個		

15	***	アイランズ	概要:2枚の板を使い、島から島へ、地面につかず渡ることができればクリア。 ルール: ・制限時間は15分間。 ・制限時間は75かれば、何度でもチャレンジできる。 ・2枚の板は、必ず重なっていなければならない。 ・地面に板や体の一部がついた場合は、やりなおし。 ・板や島の上でジャンプをしてはいけない。 注意点 : 板から急に降りるとシーソーのように、板が跳ねあがるので注意する。 設置方法:平坦な場所で、長い板の縦(長辺)と短い板の横(短辺)に 合わせた距離に台(島)を設置する。 安全: 板に手を挟まないように注意する。 転落や横転に注意。	台×2 板×2	1セットのみ	管理棟前のみ実施可 <設置方法イメージ>	The second secon
	番外編 雨天時の クラス 活動にも	ズーム リズーム	概要:30枚の絵を順番通りに並べることができればクリア。 ルール: ・1人1枚以上の絵を持つ。 ・絵は人に見せることができない。 ・絵にはそれぞれ共通部分が何かしら描かれているので、順番通りに並べ替える。 物品: ズーム (絵の一部がズームされていく)30枚1セット ×2セット リズーム (絵の一部が縮小されていく)30枚1セット ×2セット	絵カード30枚	ズーΔ×2セット リズーΔ×2セット		